

# 平成25年度小松島市重要事業実施に伴う政策等の形成過程説明シート

事務事業名	葬斎場周辺環境整備事業			整理番号	- -
				担当課係	市民生活課
事業予算費目	款	4	衛生費	記入者職・氏名	
	項	2	清掃費	内線等	
	目	4	環境対策総務費	事業区分	経常事業
	大事業	4	葬斎場周辺環境整備事業	事業期間	期間限定複数年度 平成 14 年 ~ 年度
事業の実施主体	市（委託・補助事業含む）				
根拠法令等					

## ■事業の概要・全体計画等（政策の発生源、提案に至るまでの理由）

平成10年小松島市と地元協議会は、小松島市営葬斎場改築にあたり道路整備等を協議しながら進めていく覚書を締結しており葬斎場の周辺環境整備を進めている。

事業の内容	手段（計画している主な活動の内容、手段、手順）
	地元協議会の要望に基づく道路整備工事等を施工する。
事業の目的	効果（事業実施によってどういう状態・結果に結びつけるか）
	葬斎場周辺の環境整備を実施することにより生活の利便性が向上し環境改善に繋がり、ひいては葬斎場の健全な管理運営に資する。

## ■総合計画との整合性

事業目的が総合計画上の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> いる	総合計画上の位置付け		重点目標	<input checked="" type="checkbox"/>	基本目標
	<input type="checkbox"/> いない		大項目	6. 「街が輝く」		
			中項目	①快適に暮らせる生活基盤の整備		
			小項目	5. 生活関連施設の整備		
（理由） 地元協議会の要望に基づき、地域の生活環境改善に大きく寄与できる事業であり、生活関連施設の整備に結びついている。						

## ■他の自治体の類似する政策との比較検討

葬斎場の立地条件や地域性があって比較できないが、地元の自治会、水利組合と協議して地域対策を行っている。

■市民参加の実施の有無とその内容 (有・無) ○を入れてください。

事業の対象	対象(誰、何を対象にしているのか)
	小松島市民を対象とする。
事業の意図	意図(事業の狙いはなにか、対象をどう変えるのか)
	整備事業により、周辺地域の利便性が向上し、安全で安心な生活環境が確保される。
事業に対する関係者から要望等意見はどのようなものが寄せられているか	(市民、議会、事業対象者、意識調査等事業関係者からどのような意見・要望があるか)
	地元住民を代表する協議会と要望のあった箇所を確認し、施工方法などの協議を図る。
事業を取り巻く状況等は、今後どう変化しますか?	(社会状況、根拠法令、規制緩和、周辺の状況等は今後どのように変化していくか)
	限られた予算で対応しているため、今後とも協議会と協議し、より効果的な整備が必要である。

■事務事業に係るコスト・財源措置・将来に渡るコスト計算、有効性について

		全体計画	25年度	26年度	27年度	28年度以降	最終年度	
全体コスト	財源内訳	国 県 支 出 金	3,500	3,500				
		地 方 債	1,500	1,500				
		その他(利用者負担等)						
		一 般 財 源						
	A 直接事業費(千円)	5,000	5,000	0	0	0	0	
	人件費	正 規 職 員 数	0.1 人	0.1 人	人	人	人	人
		職 員 人 件 費 ①	898	898				
		臨 時 ・ 嘱 託 職 員 数	人	人	人	人	人	人
		臨 時 ・ 嘱 託 職 員 の 賃 金 等 ②						
	B 人件費計(千円)①+②	898	898	0	0	0	0	
A + B	5,898	5,898	0	0	0	0		
有効性について	① この事務事業を行わない場合の影響はありますか?	<input checked="" type="radio"/> ある <input type="radio"/> a ない	理由	葬斎場の管理運営に対する理解、協力が得られなくなる。葬斎場周辺の地域の生活環境改善が休止し、「快適に暮らせる生活基盤の整備」という総合計画の推進が一つ遅れることになる。				
	② 類似事業との整理統合はできないか?	<input checked="" type="radio"/> できない <input type="radio"/> a できる	理由	葬斎場周辺と地域が限定されているため、単独で行うべき事業である。				
	③ 成果をさらに向上させる余地はありますか?	<input type="radio"/> ない <input checked="" type="radio"/> a あり	理由	地域の要望をよく聞き、周辺環境整備を行う。また、整備事業を行う際、再生材(リサイクル製品)の使用が可能か検討し、事業費のコスト削減を図る。				
◎改善・効率化・見直しの方向性 ※上記において a を選択した場合、必ず記入してください。								
有効性	①							
	②							
	③	限られた予算で対応しているため、協議会と協議しながら、効果的な手法を探り、周辺環境整備の促進を図る。						
所属長による総合的なコメント								
葬斎場周辺の環境整備を実施することにより、周辺地域の利便性が向上し、安全で安心な生活環境が確保されることから事業を継続することは妥当である。								